

佐倉フィルハーモニー管弦楽団
第23回定期演奏会

THE SAKURA
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
THE 23rd REGULAR
CONCERT

主催 佐倉市民音楽ホール・佐倉フィルハーモニー管弦楽団

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

THE SAKURA PHILHARMONIC ORCHESTRA

第23回定期演奏会

The 23rd Regular Concert

指揮：亀山修二



ヴェルディ：歌劇「運命の力」序曲

ロドリゴ：アランフェス協奏曲

ベートーヴェン：交響曲第8番へ長調

1995年6月25日(日)午後2:00開演/佐倉市民音楽ホール



井出 潔

ごあいさつ

こんにちは

ようこそいらしてくださいました。

なん年間、なん回演奏会をやったというより、なん年間、なん回どのようにやらせて頂いてきたか。そして原点をふまえながらも、将来いかに充実していくか。私共は経過そのものよりも、その積み重ねを大切にしていきたいと思っております。

佐倉市で生まれて、佐倉市で育ちました。多くの、本当に多くの市民の方々のお力添え、更には周辺市町村の仲間達との交流。常に順調ではありませんが、団員各々の、よりよい音楽を創り上げる精進と共通の喜び。それらの積み重ねが、今日の私共です。どうぞよろしくご鑑賞くださいますようお願い申し上げます。ご批評をお寄せ頂ければ幸いです。

本日はありがとうございます。

指揮者プロフィール



～ 亀山 修二 ～

昭和10年、岐阜県に生れる。昭和30年、武蔵野音楽大学に入学、ヴァイオリンを石井、末永両教授に師事。昭和34年同大学卒業後、近衛秀磨のひきいるABC交響楽団にヴァイオリン奏者として入団。コンサート・マスターの嶋山 寛氏にヴァイオリンを師事。昭和34年、現在の東京交響楽団に入団。昭和57年、高階正光氏のもとで指揮法を学ぶ。東京古典弦楽合奏団副団長。昭和59年、指揮者・小林研一郎氏に師事。成城千歳小PTAコーラス指揮者。昭和60年、第3回オホーツク音楽セミナーに参加。平成2年5月、音楽の都ウィーンを訪れ、ウィーンアカデミー音楽院の指揮科主任教授エストレイヒャー氏の下で指揮の研修を受ける。また、ハンガリーのブダペストに指揮者小林研一郎氏を訪れ、国立ハンガリー交響楽団の下で、ブラームスのレクイエムの研修を受ける。

1992年8月 小林研一郎のオホーツク音楽セミナーに参加

1993年11月3日 佐倉市より教育功労賞を受ける

ギター 島田 一男 —プロフィール—

13歳よりギターを始める。平岡精一（現ウィーン国立アカデミーギター科教授）、鈴木 巖（元NHKギター講師）、両氏に師事。1969年、早大在学中教育委員会主催音楽コンクールにて、独奏部門奨励賞、ギター部門第一位を獲得。翌年、スペインへ渡り、王立オスカーエスプラ音楽院にて音楽理論等を学ぶ。帰国後、プロとしての演奏活動を開始。時に日フィルとのアレンジ協奏曲の協演等、FMで放送され、好評を博す。しかしながら、指の手術を受ける等の障害により一時演奏活動を断念。その頃出会った高嶺 巖氏（元日大芸術学部、美術史科教授）に多大なる啓示を受け、1983年からの約3年間ドイツにて、主に教授活動を行う。現在は、千葉銀行に勤務し、趣味としてのギターを続け、又、佐倉フィルでは、フルート奏者としても参加している。

“佐倉フィルハーモニー管弦楽団” (1983年10月発足)

佐倉フィルハーモニー管弦楽団は、昭和58年に市内の音楽愛好者によって結成された佐倉オーケストラとしてスタートしました。結成以来同名称で活動を続けてまいりましたが、第10回の定期演奏会を機に、佐倉フィルハーモニー管弦楽団と改名致しました。

現在団員は約50名で、年齢は10代から50代までと幅広く、経験年数も初心者から10年以上のベテランまでと様々です。また佐倉市民音楽ホールの育成団体として市当局からも支援を受け、年2回の定期演奏会は、音楽ホールの主催事業として実施されています。今後とも皆様方のご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。

音楽家の寿命というものを考えてみると、大指揮者で長生きをした人は多いが、大作曲家で長生きをした人はそれ程多くはない。「フィンランディア」を作曲したシベリウスは91歳まで生きたが、晩年の30年ちかくはほとんど作品を残していない。87歳の長寿を全うし、しかも、そのどの年代にも力のみなざる作品を発表しつづけたヴェルディのような例は稀有なのである。

ジュゼッペ・ヴェルディ (1813~1901) はイタリアの古今最大の歌劇作曲家である。彼はその長い生涯にわたって、ナブッコ (1842)、リゴレット (1851)、トロヴァトーレ (1853)、椿姫 (1853)、シモン・ボッカネグラ (1857)、仮面舞踏会 (1859)、運命の力 (1862)、ドン・カルロ (1867)、アイーダ (1871)、オテロ (1887)、ファルスタッフ (1893) などなどの傑作をかきつづけた。いま、世界中の歌劇場のレパートリーからヴェルディの作品を抜き取ってしまったら一体どれだけのプログラムが残るだろう、そう思わせるほどに彼のオペラは世界の津々浦々にまで浸透し、日本においてもオペラ公演の目玉商品になっている。

「運命の力」は、そのヴェルディの中期を代表する作品の一つである。この頃、彼は結婚し、また国会議員を務めるなど、大変精力的に活動していた時期である。内容は登場人物のほとんどが死んでしまう劇的なもので、それまでの彼の作品の中でも、もっとも迫力に富み、もっとも壮大なものである。

初演は、1862年11月10日、ペテルブルク帝室歌劇場で行われた。この公演に関する待遇はすべてが破格であった。公演にかけられた予算も莫大なもので、歌手陣には劇場の最高のスターが揃えられ、舞台装置も贅沢の限りをつくしてつくられた。帝室歌劇場はヴェルディに作曲料として、2万2千ルーブルを支払っている。ロシアの作曲家にはこの種の仕事に対して5百ルーブルしか払っていないのにである。このことは、当時彼に匹敵する大作曲家がロシアにいなかった (チャイコフスキーはまだ22歳で音楽院に入学したばかりだった) のも確かだが、彼の実力や名声が極めて高いものだったことを物語るものだろう。

「運命の力」序曲はその歌劇に相応しい内容と大きさを持ったものである。今日のコンサートの曲目の中でも最も編成が大きい。その華麗な響きをどうぞ楽しんでください。

Vc. 久保田 宣 孝

亀山バイオリン教室 生徒募集

- 会場 佐倉城南幼稚園内
- レッスン 週1回 (1ヶ月4回)
- 当方: 日本演奏連盟会員 / 東京交響楽団員
- お問い合わせ
亀山 修二 0474 (50) 2742
佐倉城南幼稚園内 043 (484) 0551

三陽楽器店

- 習う子供の心を育てる教室
- ヤマハ音楽教室 { ピアノ科・エレクトーン科
幼児科・三才児ランド
- 城南幼稚園会場

アランフェス協奏曲 ————— ホアキン・ロドリゴ作曲

ロドリゴはスペイン民族音楽の流れを代表する大家として、国際的に認められています。彼の名声を決定づけたのがこの曲であると言われています。

この曲はギターと管弦楽を協奏させるという、作曲時点では全くめずらしい試みを成功させ、20世紀におけるギター音楽の興隆と普及のため、絶大な貢献を果たした記念的な作品です。3つの楽章とも、主題ははっきりと民族的な性格をそなえており、スペインの国民楽器と称されるギターの魅力を、手法的・表情的に十分に堪能できることでしょう。ロドリゴ自身の言によれば、この曲に彼が描こうとしたものは、憂愁にとらわれたフランシスコ・デ・ゴヤの影、貴族的なものが民衆的なものと溶け合っていた十八世紀スペイン宮廷の姿であると言います。又、形式においても、情感においても、古典性と民衆性を総合したものであることを望んだとも語っています。この曲のテーマとなったアランフェスは、スペインの首都マドリードから南へ約47キロほど隔った土地の名であり、森の緑に恵まれ、ひとつのオアシスを形づくっています。16世紀以来、王室の離宮もここに建てられており、現在では有数の観光名所になっています。

第一楽章 アレグロ・コン・スピーリト
ニ長調 6/8拍子 ソナタ形式

第二楽章 アダージョ
ロ短調 4/4拍子

第三楽章 アレグロ・ジェンテイル
ニ長調 2/4 + 3/4拍子 ロンド形式

ギターもさることながら、オーボエ、イングリッシュ・ホルン等の美しい響きもききのがせない一曲です。

cla. 米 林 直 美

佐倉南部読売販売有限会社

代表 石 渡 清 一

❖販売店❖

佐倉市城字松ヶ丘190-42

043-485-8790

❖取扱い新聞❖

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞 他

蔵六餅・栗蔵六・落花まんじゅう
慶弔仏事・各種引出物

蔵六餅

梅のかほり

本舗 (株)木村屋

佐倉市新町2-2-1

☎043-484-0021

ベートーヴェンの交響曲というと、「英雄」「運命」「田園」「合唱」と副題のついた曲が、まずうかんできます。けれども、1番、2番、4番、7番、8番も、それぞれに味わいのある曲ではないでしょうか。

佐倉フィルでも、1987年について、2度目の演奏になります。

この曲は、1812年10月、リンツで完成されました。この町で薬種屋を営んでいた弟のヨハンとテレーゼ・オーバーマイヤーという女性のおかげで、ベートーヴェンは保養先のテブリッツからかけつけたのです。激しい口論の末、結局2人は、結婚してしまいます。

男女の間の愛情には、清潔なものを求めるベートーヴェンにとって、この出来事は、不愉快そのものであり、たえがたく、いらだたしいものでした。ところが、ベートーヴェン自身が、〈小交響曲〉とよんだこの8番には、そうした暗い不快なムードの影は、ひとかけらも見当たらないのです。この交響曲の初演は大変不評だったのですが、〈それだからこそ、この曲はいいのだ〉とベートーヴェンは、つぶやいたということです。

みなさんも、この演奏を聞きながら、感じたままの副題をつけてみてはいかがでしょうか？

- 第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ・コン・ブリオ へ長調 3/4拍子
 第2楽章 アレグレット・スケルツァンド
 変ロ長調 2/4拍子
 第3楽章 テンポ・ディ・メヌエット
 へ長調 3/4拍子
 第4楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ
 へ長調 2/2拍子

Vr. 酒井 万里子

有限会社 **佐倉読売サービスセンター**

代表 西村一郎／石渡清一

●本店 佐倉市籾木町1205-2 TEL043-484-2148・0285

FAX043-484-2149

●城支店 佐倉市石川302-8 TEL・FAX043-484-5575

取扱い新聞

読売新聞・報知新聞・日本証券新聞
 千葉日報・農業新聞・日刊投資新聞他

〈洋品・寝具の店〉

ツミク

京成臼井駅北側

TEL487-3022

佐倉フィルハーモニー管弦楽団 (1983年10月発足)

楽 団 長：井出 潔
常任指揮者：亀山 修二
団内指揮者：水間 英城
コンサートマスター：城 みどり

- ヴァイオリン 城 みどり 天本 幸江 渡辺 美晴 大塚 紀子 小林 由美
畑 保子 河村 篤 酒井万里子 佐藤 晶子 日比野 泉
新保 純
- ヴィオラ 木下 雅博 河辺 修次 白井 英子 藤本 慶子 小川 知子
館 英司
- チェロ 久保田宣孝 城 満太郎
- コントラバス 福富 正樹
- フルート 柳田 晴生 田辺 尚子 大橋さゆり 島田 一男
- オーボエ 長谷川陽子 田中 晶子 山田 辰雄 福原 康雄
- クラリネット 岩立智恵子 石鍋 豊和 米林 直美
- ファゴット 水間 英城 田村 太郎
- ホルン 佐藤 慎一 網島 英一 田中 裕子 坂本 直樹
- トランペット 藤原 正美 石井 和之 岡野 泰江 稲垣 毅紀
- トロンボーン 村上 茂夫
- パーカッション 松浦 克彦 篠原かつ江

演奏委員長 —— 水間 英城
事務局長 —— 藤原 正美
副事務局長 —— 岩立智恵子
会 計 —— 大橋さゆり・渡辺 美晴

楽 譜 —— 柳田 晴生・畑 保子
アナウンス —— 松本久美子
プログラム編集 —— 田辺 尚子
インスペクター —— 網島 英一

●次回演奏会

■第24回定期演奏会

平成7年12月24日(日) 佐倉市民音楽ホール

●佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会員募集

- 演奏会の予定を連絡します。
- 演奏会のチケットを進呈します。
- 佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を支援します。
- 会員相互の親睦をはかります。

■会費：個人／2,000円 団体／5,000円（1年分2口）特別会員（6口）

本日ロビーで入会の受付をしております。

＜お問い合わせ＞ 新田 ☎043-484-0173までご連絡下さい。

佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会員芳名

(平成6年12月1日現在)

会長：比留間 尚

副会長：野口 甫 佐藤 強 蜂谷 光臣 細谷 周三

理事：伊藤 俊一 飯田 俊郎 井出 潔 海老原 衡治 太田 君枝 大野 優身

大宮すみえ 黒田 紀之 新田 千恵 高橋 辰彦 長名 秀明 並木 信也

平山 幸夫 比留間美恵子 渡辺 知男 沖 博之

■特別会員

岩淵薬品(株)

(株)大川水道

(株)木村屋 鶴沢卓也

さくら銀行 佐倉支店

(株)セガ・エンタープライゼス 佐倉事業所

常磐植物化学研究所

フジクラ 佐倉工場 河端輝次

両総信金

サティール

白井ショッピングセンター

(株)小川園

京葉銀行 佐倉支店

三城建設(株)

千葉銀行 佐倉支店

中山建設(株) 佐川 博

ホソヤミート 細谷周三

大昌建設(株)

扇屋ジャスコ 白井店

北詰商店

幸田薬局

順天堂医院 佐藤 強

東豊土木工業(株)

野口屋

(株)ボン・ドレイク

山万

■団体会員

アグアプロダクション中島

(有)エビハラ

(有)佐倉読売サービスセンター

(株)積田呉服店

並木商店 並木信也

三谷屋呉服店 三谷新太郎

山口産業 滝口文雄

板倉自動車(株) 板倉和雄

(有)くらたや 倉田栄之助

田中酒造店

鳥羽ミート・レイクピア店

船橋信金 白井支店

(株)三谷屋綿店 三谷授郎

(株)山崎商店 佐倉給油所

印南興業(株)

コラム

大伸食品(株)

(有)エヌケイ商店 中村孝治

鮒忠 王子台店

本町薬局

(株)ヤマニ味噌 藤川浩志

山藤建設

林農社 中台一雄

(有)大恵広報社 大野優身

(有)佐倉南部読売販売 石渡

沖百貨店

(株)いせや

(株)ヨシダ

渡辺建設(株) 渡辺庄一郎

カフェテリア 鍋木俱樂部

(株)鈴木金物店

(株)藤宏 武藤 宏

佐倉城南幼稚園

リビック 佐倉店

(株)ホームプラザ クニモト

西村電気商会

(有)井原商店

KK 大和

比留間 尚

■個人会員

| | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 相川 健三 | 蒔 重子 | 淡路 俣男 | 飯田 俊郎 | 石井 敏子 | 石井 豊 |
| 伊谷 廣子 | 伊藤 俊一 | 伊藤代々子 | 犬童美代子 | 岩井 操 | 岩撫 滋子 |
| 内田 勝也 | 内田 文子 | 海老原綾子 | 海老原衡治 | 大谷 恵子 | 大野 優身 |
| 大橋 至 | 大畑 幸子 | 大宮 高市 | 大宮すみゑ | 岡 昭 | 岡嶋千代野 |
| 岡本 節子 | 小野 京子 | 角田 綾子 | 笠原 晃 | 加藤 啓子 | 加藤 紘 |
| 可児 宏友 | 鎌田 治夫 | 狩野 庄司 | 川又 英男 | 木村美津枝 | 黒田 幸夫 |
| 墨濱 見道 | 黒濱 ツネ | 国府田重遠 | 小嶋美代子 | 小嶋 久子 | 小檜山俊彦 |
| 斎藤 明 | 斎藤 慎子 | 斎藤 玲子 | 酒井アキ子 | 櫻井 實 | 佐々木栄子 |
| 佐藤 強 | 佐藤 光代 | 清水 ルリ | 清水ハルミ | 下地 正信 | 下地 洋子 |
| 城尾 百男 | 末永 久子 | 末永芙美子 | 菅波 卓 | 菅波テル子 | 杉浦 祺子 |
| 杉森 導 | 須崎 広子 | 鈴木 三郎 | 鈴木 玲子 | 鈴木とみ江 | 鈴木 英雄 |
| 鈴木 博子 | 平良 嘉男 | 高石惣一郎 | 高野 顕彦 | 高野 静枝 | 高橋貴江子 |
| 高橋美恵子 | 高橋 忠靖 | 高橋 辰彦 | 田代 都美 | 田島 利雄 | 田中 勘一 |
| 富澤 一柳 | 中村 和江 | 長竿 民子 | 永野 正子 | 並木 信也 | 奈良サト子 |
| 西山 静子 | 西山 輝子 | 新田 泰光 | 新田 千恵 | 野口美知子 | 橋爪 静子 |
| 浜本よしゑ | 林 澄江 | 菱田 和夫 | 比留間美恵子 | 福留 光子 | 藤崎 光江 |
| 藤田 敏明 | 藤巻日出夫 | 古川 貞子 | 前田三代子 | 松浦志江子 | 松原とし子 |
| 三橋 淳一 | 宮崎 勝弘 | 宮村須江子 | 宮下 豊 | 森 節子 | 矢崎 幸子 |
| 山路 昇 | 山田 清吉 | 横橋彌壽夫 | 平山 幸夫 | 日暮 幸雄 | 山本 重盛 |
| 平山 晴子 | 青柳 滋 | 蒔 政子 | | | |

来てみて下さい。病気に勝つ法教えます。

幸 田 薬 局

●京成佐倉駅前通り●
TEL **484-0813**

伝統の技

木村工務店

佐倉市並木21 木村次郎
TEL 486-8569 FAX 486-8569

ゆったり駐車。らくらくショッピング。

P 800台

皆様の暮らしに役立つ

大型ショッピングセンター



レイクピアウスイ



丸屋ジャスコ白井店

京成白井駅前 〒285 佐倉市王子台1-23 TEL **043-461-1111**

緑と歴史の 城下町 佐倉

祝 第23回定期演奏会

お弁当のご用命は

心の旅

いせやの弁当

JR佐倉駅前

JR構内営業(株)いせや
中央会々員

〒285 千葉県佐倉市六崎264の11
TEL **043(484)0052**(昼)・(夜)



本部 佐倉市白井田1027

TEL **043-487-2516**
043-489-5610

白井店・志津店・高津店・千城台店
レイクピア店(一心・八百一・銀屋・ハッピードア)

医薬品原料製造

近代医薬発生のゆかりの地佐倉で植物より医薬品製造
を志して35年植物化学の研究と応用が我社の課題です。



常磐植物化学研究所

本社工場 佐倉市木野子158 TEL **498-0007**(代)
東京営業所 TEL **(03)3243-0993**

TOTAL PRINTING

(株)翠松堂

千葉市花見川区幕張町5の417の116
TEL **043(273)8625**(代)

このプログラムに掲載させていただいた広告は、佐倉フィルハーモニー管弦楽団の活動を
賛助するために提供されたものです。